

中野市豊田地域小学校統合準備委員会だより

・2021年4月の開校目指して・

第8号 平成30年6月 中野市教育委員会

平成30年5月31日(木)に、第5回中野市豊田地域小学校統合準備委員会が豊田文化センター会議室で開催されました。内容については以下のとおりです。



◆役員の改選と各専門部会の構成が行われました◆

平成30年度最初の準備委員会であり、委員の交代及び専門部会の再編がありましたので、外谷委員長からの指名により、新たに次のとおり各部会長と各専門部会の構成が決定しました。(敬称略)

- 総務部会**・・校歌、校章に関すること。式典行事に関すること。PTA組織、交流に関すること。など
部会長 外谷 博美

小橋 洋介	城本 早月	小橋 遼	宮島 忠章	大塚 永利子
神田 泰位	池田 幹男	有賀 透		

- 通学安全部会**・・通学路の選定、安全対策に関すること。通学手段に関すること。など
部会長 神田 正彦

神田 茂貞	依田 隆生	金子 顕智	中島 秀子	寺平 絵里奈
青木 裕紀子	池田 幹男			

- 施設部会**・・学校施設に関すること。旧校の財産に関すること。など
部会長 原田 孝男

竹内 晴美	戸島 裕司	小林 日出夫	中島 成一	坂本 善徳
伊藤 茂	藤澤 雅人	両澤 宏樹	池田 幹男	

- 教育部会**・・教育課程、学校行事に関すること。学校保健、教材教具に関すること。など
部会長 伊藤 茂(永田小学校校長)

池田 幹男	伊藤 茂	有賀 透
-------	------	------



◆施設整備について◆

豊田小学校及び豊田中学校整備工事設計業務等の委託業者が、公募型プロポーザルの審査会(4者から提案あり)を経て「株式会社 宮本忠長建築設計事務所」に決定した旨の報告後、請負業者から、技術提案の内容の説明が行われました。

プロポーザルでは、整備工事費一式 1,700,849千円を上限額として、①配置計画(現有施設での小・中学校の配置、既存校舎の有効活用)②工程・仮設計画(開校までの設計・工事スケジュール、学校生活を送りながら工事を進めるための仮設計画、近隣住民への配慮)③地域・景観(地域への学校解放、避難施設としての考え方)④コスト縮減(工事費及び維持管理施設の縮減)の4点を特定テーマにご提案をいただきました。

提案された内容やデザインが、そのまま設計になるものではありませんが、一つの基本として今後は検討が進められていきます。

今回、提案された技術提案書の一部抜粋したものを裏面に掲載いたします。

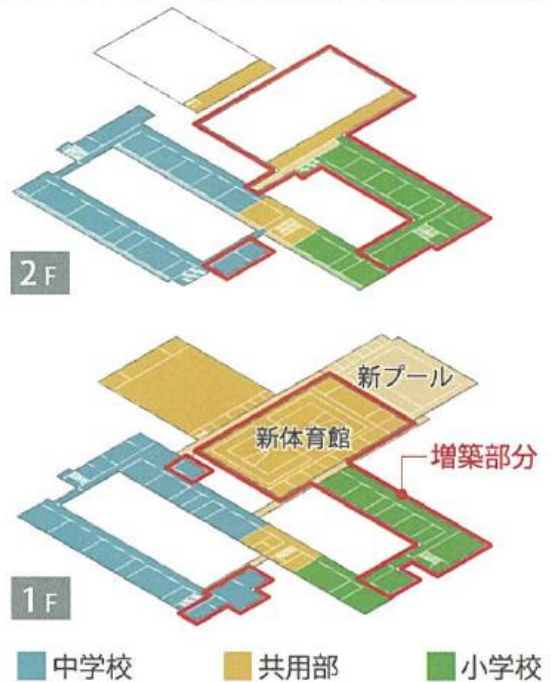
(全体の技術提案書は市ホームページでご覧いただけます。)



安心安全で明快な小・中学校のゾーニングと増築計画

小学生も中学生も使いやすく、かつそれぞれが安心して学校生活を過ごせる新しい校舎の配置とします。校舎群を**集約的かつ合理的な配置**とすることで、円滑な学校運営が可能となります。小学校・中学校を『**2つのリング**』が交わるように配置し、各々の独立性と交流が生まれる理想的なゾーニングと考えます。

- 増築部分の小学生校舎と新屋内運動場は直接つながり、**小・中エリアが各々口の字型で完結**するとともに、小・中エリアが交差する部分を多目的室などの共用部とします。
- **新屋内運動場は校舎群の中央に配置**することで、小中学校の交流活動の場として利用しやすく統合学校の**シンボリック空間**となります。
- 小1と中3では大きく体格が異なります。エリアを分け、廊下など動線の交差を小中で明快に分離することで、**年齢や体格差による事故を未然に防ぎ**、安心の確保を図ります。
- 部活動などで中学生が朝及び放課後体育館を使用する場合、小学校エリアを通らずに利用できることは運用管理上も重要な要素です。



全ての機能が合理的に連携する配置計画の提案

冬のスリップやカーブによる見通しの悪さなどにより現在は正面からの通行が制御されています。道路と擦りあうアプローチ廻りを整備し安全性を高める計画とします。



玄関脇に地域交流サロンを設け、日常の交流や「活動の居場所」として利用

中学生は同じ通学路とし、春には満開の桜坂を通る思い出を引き継ぎます

管理用車路として利用

景観に配慮し、憩いの場となる屋外ひろば



地域連携と学習環境の向上のために、市内で同時に進められている高社小学校の「芝生交流広場」と同様に、本校舎の中庭整備も地域・保護者・児童が参加して「思いをかたちにする」取り組みに繋がっていきます。

新校舎を北側配置及び2階建てとすることで、近隣住民への騒音対策とプライバシーを確保します。

給食棟の後ろに新校舎を計画すると、野球で打球が伸びるレフト方向に支障が生じます。センター方向の奥に校舎を計画することで現状と同様に観戦が可能です。

グラウンドとサブグラウンドの間には十分な高さのフェンスを設け、小学生の安全を確保

グラウンドへの外部からのアクセスがし易い→災害・避難時有効

豊つ子畑：地域の方々と育てる畑を整備

◆ 学校教育課からのお知らせ ◆

- ご意見ご要望等は、直接、学校教育課、準備委員会委員又はPTA 役員までお願いします。